

関 係 者 各 位

鳥取県東部医師会 会長 石谷 暢男

東部地区在宅医療介護連携推進協議会 会長 松浦 喜房

鳥取県東部在宅医療・介護連携研究会 第 45 回事例検討会の開催について

日本医師会生涯教育制度 1 単位 CC57(外傷)

清秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃から在宅医療介護連携事業へのご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、多職種協働による「地域包括ケアシステム」の構築に向けた取り組みの一環として、下記のとおり多職種での事例検討会をハイブリッド形式にて開催いたします。ご多忙中とは存じますが、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

日 時 令和 8 年 11 月 11 日（水）19 時～20 時 30 分

対 象 医療・介護・行政など多職種の関係者

会 場 東部医師会館・オンライン（zoom）

演 題 できてしまったスキンテア！その対応はどのように？

～予防とケアの実際を、事例と専門的知見から考える～

講 師 橋本外科医院 橋本篤徳 先生（世話人兼）

鳥取赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定認定看護師 濱本良恵 氏

HIROGARI 訪問看護リハビリステーション 上田 壮 氏（世話人兼）

【概要】

在宅療養をする方々の中には、ドライスキン、低栄養や浮腫、ステロイドや抗凝固薬の使用など、スキンテア（皮膚裂傷）のリスク要因を抱えながら、日常的に介助を受けて生活されている方がおられます。一方で、在宅においては医療職が毎日関わるのが難しい場合があり、創傷の観察や管理をご家族を含む支援者にお願いすることもあります。

本検討会では、在宅で発生したスキンテアの事例を、在宅主治医と訪問看護の立場からお示しさせていただきます。そのうえで、皮膚・排泄ケア認定看護師による専門的見地からの解説をふまえ、限られた資源の中での適切な対応と、多職種で取り組む予防について検討します。

申込締切り：令和 8 年 11 月 9 日（月）正午

FAX 送付先：0857-54-1971

【 F A X 送付状 】

※このまま送付してください

◆ 参加方法： ☐ 会場 ☐ オンライン → メールアドレスを必ずご記載ください
(どちらかに✓)

◆ 事業所名：

◆ 出席者氏名：

職種：

出席者氏名：

職種：

出席者氏名：

職種：

◆ メールアドレス

メール：toubuzaitaku@helen.ocn.ne.jp

下記事項をご記載いただきお申込みください。

◇ 参加方法（会場 または オンライン）

◇ 事業所名

◇ 参加者氏名・職種

◇ メールアドレス（オンライン希望の方には後日招待メールをお送りします）

メール用
QRコード



Google フォーム：https://x.gd/lYaNz

フォーム用
QRコード



申込締切り：令和8年11月9日（月）正午